

市区町村名	愛媛県鬼北町	担当部署	総務財政課
		電話番号	0895-45-1111

1 取組事例名

ケーブルテレビで情報発信

2 取組期間

平成 23 年～

3 取組概要

平成 23 年 1 月宇和島ケーブルテレビ鬼北局が開局。同年春に町内で行われるイベント情報等のお知らせをする「告知コーナー」が創設され、様々な団体が告知を行っていた。そこで、町主催のイベント情報や町が実施する健康診断、新たな補助金制度の創設など、適宜当該コーナーを積極的に活用し情報発信を行い、町民の関心を高めることに努めている。

4 背景・目的

町が発信する情報の手段としては、ホームページの他に月 1 回の広報誌「広報きほく」と月 2 回発送される回覧文書が主であった。しかし、ホームページはインターネット未利用世帯では閲覧ができない。また、回覧文書を受け取れるのは自治会加入世帯に限られ、また、各戸に行き渡るのに時間を要するため、イベント開催日や各種締切期日に間に合わないといった問題があった。

5 取組の具体的内容

ケーブルテレビで放送される地域のニュースの後、定期的に放映される「告知コーナー」に、町で実施するイベントや、各課のお知らせを職員等が出演し、宣伝を行っている。

毎週金曜日に更新される「告知コーナー」にてお知らせ

【今までの告知内容】

- 定期健診や新型コロナワクチン等予防接種のお知らせ
- コロナ関連の補助金制度のお知らせ
- 各種町主宰のイベント情報
- 町の組織変更や庁舎等新設の案内など
- 「避難指示」等避難情報（警戒レベル）の取扱い変更等のお知らせ
- その他新規事業や季節的な注意事項等

6 特徴（独自性・新規性・工夫した点）

各課で用意した資料や画面に表示されるテロップなどを活用し、視覚的にも分かりやすくし、またイメージ画像や現地の様子などの映像を取り入れるなど、テレビ局の協力を得て告知製作を実施。

7 取組の効果・費用

従来、紙媒体の「広報きほく」は月1回、「回覧文書」は月2回の発送。また、回覧文書は全ての世帯に回るまで地域によっては1週間程度の時間を要するため、イベント開催日以降に回覧が回ってきたり、締切までの時間が短いなどの問題があった。その点、ケーブルテレビを活用すれば、毎週金曜日に告知の内容を更新されるため、従来の紙によるお知らせよりきめ細かく情報発信ができる。また、同じ内容でも繰り返し放送することも可能なため、周知効果上昇も期待できる。

また、放送エリアは鬼北地域（鬼北町及び松野町）であるため、両町共同で情報発信することにより、地域に幅広く周知することが可能となる。

放映に要する費用は無料であるため、各種媒体に比較して安価であると思われる。

8 取組を進めていく中での課題・問題点（苦労した点）

- ・ケーブルテレビ未加入の世帯が観ることができない。
- ・ご高齢の視聴者も多いため、必要な情報量と分かりやすさのバランスが難しい。
- ・活用に積極的な部署とそうでない部署があるため、発信内容に偏りが出ないように注意する必要がある。

9 今後の予定・構想

- ・告知コーナーでの周知事項の幅を広げていきたい。

10 他団体へのアドバイス

- ・高齢者にはホームページより身近であり、紙媒体より安価である。

1 1 取組について記載したホームページ